

報道関係各位

平成30年2月吉日

株式会社アサヒメッキ

地方独立行政法人鳥取県産業技術センター

ステンレス発色技術開発と感謝状贈呈式について



開発したステンレス発色技術（左から黄、緑、赤紫、青、茶）を使った模型

株式会社アサヒメッキ（代表取締役 木下 貴啓 キノタ タカヒロ）は、国及び鳥取県の試験研究機関との共同研究により、新たなステンレスの発色技術を確立しました。

この新技術は、株式会社アサヒメッキ、国立研究開発法人産業技術総合研究所（理事長 中鉢 良治 ナカハチ リョウジ）及び地方独立行政法人鳥取県産業技術センター（理事長 村江 清志 ムラエ キヨシ）が国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構（NEDO）（理事長 古川 一夫 フルカワ かつお）の補助金を活用し、研究開発を行ったものです。

従来のステンレスの発色技術では、色ムラ、ロット間の色のばらつきが生じ、事業化には大きなハードルがありました。しかし、新技術では、色調の均一化を可能にし、色ムラ、ロット間のばらつきを解決しました。

今後、あらゆる分野で、発色するステンレスを活用した事業が拡大されるものと確信します。鳥取から世界へ広く採用される、オンリーワンの技術といえると思います。

●技術採用が見込める分野として

- ・自動車関連 ・厨房機器 ・医療介護機器 ・厨房機器 ・住宅エクステリア
- ・金属加工 ・機械部品 ・作業工具 ・娯楽用機械 ほか

●研究成果として2件の特許出願中

- ・「化学発色法による発色ステンレス鋼の製造方法」（特願2016-124048）
- ・「ステンレス鋼発色管理方法およびシステム」（特願2017-022581）

●感謝状贈呈式

当日の出席機関

国立研究開発法人産業技術総合研究所（本部：つくば市、中国センター：東広島市）
地方独立行政法人鳥取産業技術センター（本部：鳥取市、機械素材研究所：米子市）
株式会社アサヒメッキ（鳥取市）

- ・日時 平成30年3月5日（月） 午後1時30分～2時30分
- ・場所 （地独）鳥取県産業技術センター（鳥取施設） 3階 大会議室
鳥取市若葉台南七丁目1番1号（電話：0857-38-6200）
- ・内容 試験研究機関への感謝状及び寄付金の贈呈
ステンレス発色技術開発の紹介

■このリリースについてのお問い合わせは

（株）アサヒメッキ 鳥取県鳥取市南栄町1番地
☎ 0857-53-4561 広報担当：岡垣(オガキ)、池田(イケダ)

（地独）鳥取県産業技術センター機械素材研究所 鳥取県米子市日下1247
☎ 0859-37-1811 無機材料科：今岡(イマカ)



左：さまざまな色に発色させたステンレス板。将来は20色程度に区別して展開予定
右：細かな部分まで美しく発色させることが可能